

施設概要

■公園面積：約11,000㎡

旧本庁舎側：約8,300㎡

遊具広場	複数の要素を兼ね備えた大型複合遊具をはじめ、4種類のブランコ、音の遊具など、インクルーシブ遊具を多数設置しています。※裏面参照
多目的広場(西側)	コンクリートブロック舗装で排水設備を備えており、トラックステージやキッチンカーなどを設置して、イベント広場として利用することができます。
コンクリート広場(東側)	コンクリート舗装となっており、特設コートや設備を設置して、スポーツイベントなどを行うことができます。普段は、スケートボードや自転車遊びなどに使用することができます。
芝生広場	遠足時の休憩スペースや軽スポーツなどに使用することができます。
園路	1周160mのゴムチップ舗装となっており、散歩やウォーキングに最適です。
震災津波メモリアルモニュメント	東日本大震災に関する情報をあしらえたモニュメントです。それぞれ記憶・鎮魂・伝承・希望の意味を持つ4つの塔からは、震災の記憶や教訓を学ぶことができます。
管理棟	管理者が使用する建物です。
トイレ棟	男性用、女性用、多目的用を設置しています。
常設駐車場	14台+身障者用2台分のスペースを設置しています。

旧分庁舎側：約2,700㎡

駐車場	41台分のスペースを設置しています。アスファルト舗装で2段に分かれており、出店などイベント広場としても利用可能です。
トイレ棟	男性用、多目的用(女性兼用)を設置しています。

この公園はこんな風に活用できます



▲ 特設コートを設置すると、3×3(スリー・エックス・スリー：バスケットボール)を行うことができます。



▲ ステージカーを設置してステージイベントを行うことができます。



▲ テントやキッチンカーを並べて、出店スペースを作ることができます。

※その他様々な使い方ができるスペースを備えています。イベント等で使用する場合は、お気軽にご相談ください。



うみどり公園完成までの歴史

1911年

下閉伊郡会が、下閉伊郡物産館兼公会堂を建設



1972年-

2代目宮古市役所が完成

2011年3月11日

東日本大震災津波にて被災

2016年8月30日

平成28年台風第10号にて被災

2018年9月30日

2代目宮古市役所閉庁



1925年-

物産館兼公会堂は宮古町所有となり、1929年から町立宮古商業専修学校(現:岩手県立宮古工商高等学校)の校舎として使用された。

1938年-1967年

物産館兼公会堂は1938年に宮古町役場となり、1941年に初代宮古市役所となる。1967年の火災により半焼し解体。

1979年-

岩手県合同庁舎が宮古市役所分庁舎となる。



2019年6月-2020年9月

2代目宮古市役所庁舎の解体工事実施

2020年5月-2021年7月

庁舎跡地公園整備工事実施

2021年8月1日

うみどり公園オープン



森・川・海とひとが調和し共生するやすらぎのまち

岩手県宮古市



うみどり公園

東北初

インクルーシブ遊具



アクセス

鉄道やバスをご利用の方

- ① 鉄道：三陸鉄道・JR宮古駅から徒歩約15分
- ② バス：岩手県北バス「信用金庫前」下車→徒歩5分

車をご利用の方

宮古港IC下車→国道45号を北へ1.5km

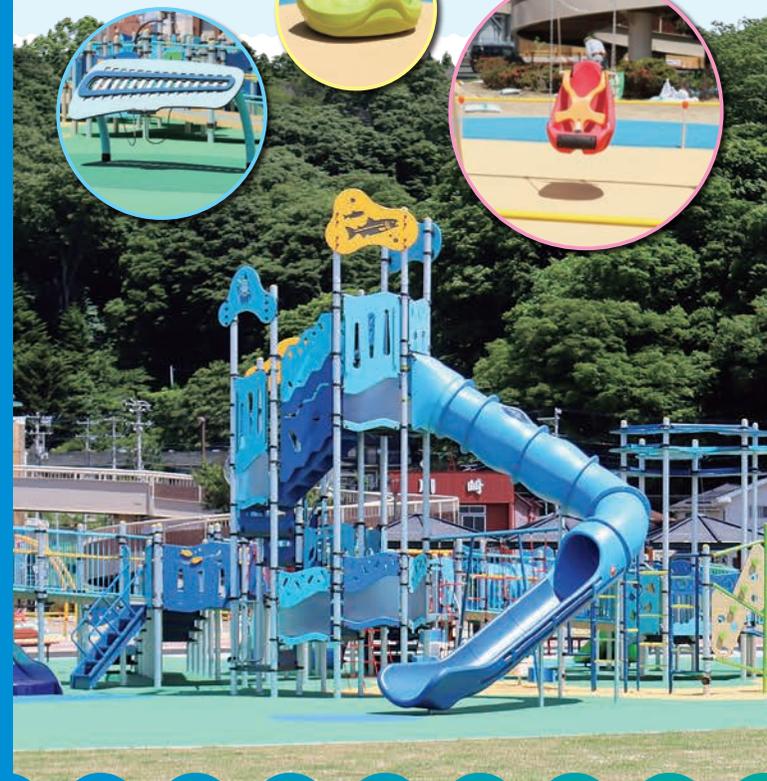


お問合せ先

宮古市都市整備部都市計画課

〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1番30号

TEL:0193-62-2111(代表) FAX:0193-63-9115



大型複合遊具

(3~6歳・6~12歳)

壁渡りアイテムが連続するクライムステーションや数種類のすべり台などが1つになった遊具です。所々に色・形・音などを楽しむアイテムが設置されています。高さ3.6mのすべり台はスリル満点です。



スロープデッキ



インクルーシブポイント

車いすでも利用することができる幅広いスロープデッキや乗り移りデッキを設置しています。

すべり台



インクルーシブポイント

傾斜やタイプが違うものが複数あり、年齢や運動能力に合わせて自分にあった遊びを選択することができます。

クライムステーション



いろいろブランコ (バケットタイプ、円盤タイプ)

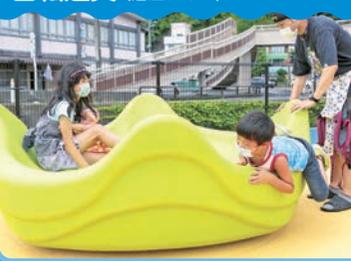


4種類のブランコは、自分に合ったブランコを選択することができ、誰でもお友達と一緒に遊ぶことができます。

インクルーシブポイント

体を固定するサポートタイプやネットタイプ、体を包み込む円盤タイプは、幼児や体を支えることが困難な人も楽しむことができます。

回転遊具 (箱座タイプ)

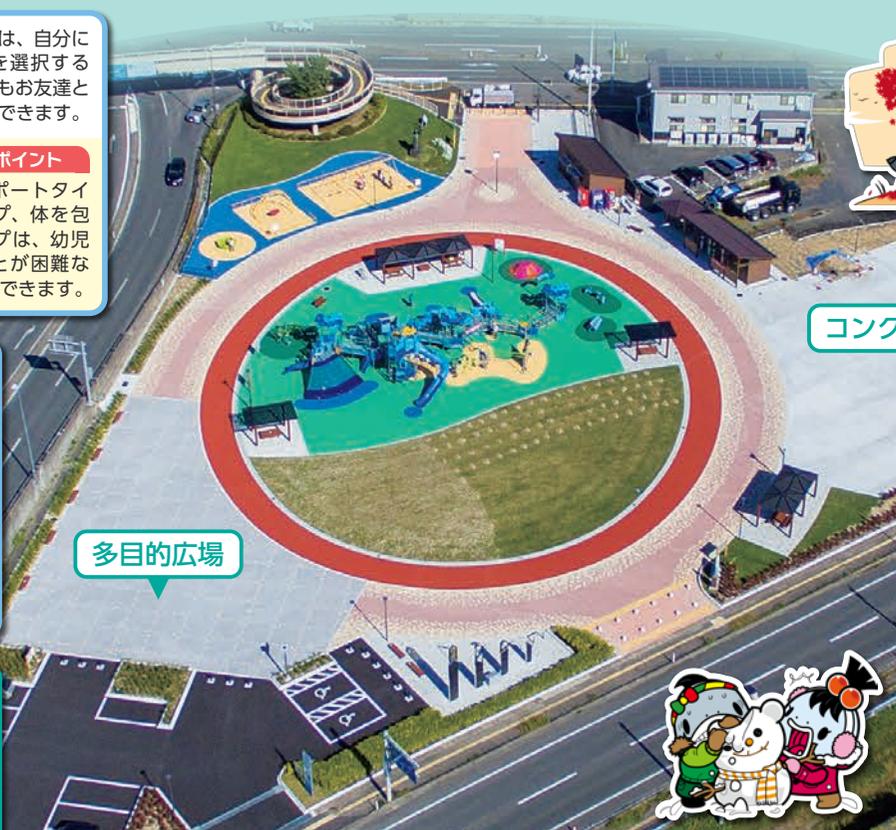


お互い顔を合わせて座ることで自然とコミュニケーションを図ることができ、乗る人・回す人と複数人で楽しむことができます。

インクルーシブポイント

座りやすいようにくぼんだ形をしており、幼児や体を支えることが困難な人も安全に利用することができます。

多目的広場



コンクリート広場



ちびっこマウンテン (1~3歳)



座る・すべる・登るなど、遊びを通して幼少期に必要な感覚を養うことができます。表面は柔らかい素材となっているため、安心して遊ぶことができます。

メモリアルモニュメント



4つの塔は、左から「記憶」「鎮魂」「伝承」「希望」の意味を持ち、地震発生時刻や津波襲来時刻、当時の津波浸水高を表しています。希望の塔には、宮古市の花「はまぎく」をスタンドグラスで表現しました。

健康遊具 (若者から高齢者)



複数の遊具が1つになっており、使い方を工夫することで、様々な部位のストレッチや筋力トレーニングに使用することができます。体ほぐしや運動前後のストレッチなどに最適です。

音の遊具

大きさが違う3種類の太鼓は、異なる音と振動を楽しむことができます。鉄琴は、たたくと不思議な余韻が残る音がします。

インクルーシブポイント

見る・聞く・触るなど感覚的な遊びを楽しむことができます。

